

尼崎の未来に向けたまちづくりについて ～園田地区にお住まいのみなさまと～



令和6年8月28日、尼崎市のまちづくりについて、参加者のみなさまに説明をし、また参加者のみなさまからは、園田地域の児童を取り巻く環境や公共施設のあり方、尼崎市の水質や喫煙マナーなど様々な意見をいただきました。

児童数が増加する地域の学校について

【参加者からのご意見①】

- ファミリー世帯の転入による児童数の増で、上坂部小学校や園田南小学校などの校舎がパンクしているという問題があり、長期的な展望を持って学校施設の整備などにあたってほしい。

【現在の対応などについて】

- JR塚口駅東のエリアは、大規模分譲マンション等の開発により、園田南小学校に通う児童が急増し、これまでも、校舎を新築するなど対策をしてきました。
- ただ、その対策以上に児童の数が増えている関係で、現在の校舎の環境では、いずれ教室が足りなくなるといことで、昨年度から緊急避難的に、一部の児童については、上坂部小学校へ通学をしていただいている状況となっています。
- 今後も特別教室を普通教室として活用するための改修工事や臨時校舎建設も含め、早めの対策を検討していきます。

園田地区の公共施設について

【参加者からのご意見②】

- JR塚口駅周辺はマンション開発が進んでいることもあり、多くのファミリー世帯が住んでいるが、園田西生涯学習プラザも遠く、近くに公共施設がない。

【現在の対応などについて】

- 公共施設については可能な限り配置バランスも考慮しながら再編などの取組を進めているところですが、活用可能な市有地も限られていることから、すべての施設を均等に配置することは難しい状況にあります。



- そのため、例えばひと咲きプラザ内の施設において全世代を対象とした各種講座や事業を実施するなど、既存の公共施設等を市民ニーズに沿って活用することも含めて検討していきます。



尼崎市の水

【参加者からのご意見③】

- PFASが全国的に問題視される中、尼崎市の水道水は大丈夫なのか。
- 子どもたちが安心して学校生活を送るためにも学校に浄水器を設置してもらいたい。

【現在の対応などについて】

- 水道水は、浄水場で粒状活性炭を使用してPFOA・PFOSを除去しており、定期的な水質検査を実施しています。その結果、国が定めるPFOA・PFOSの暫定目標値（50ng/l）の1/10～1/5程度と十分に下回っている状況です。
- なお、学校においても毎年、手洗い所等の蛇口から排出される水質の検査を行っており、飲料水としての基準値を満たした水を子どもたちに提供しています。

農業公園の魅力向上

【参加者からのご意見④】

- 農業公園については、園内の配置の工夫も含め、魅力を更に高める取組をしてもらいたい。

【現在の対応などについて】

- 農業公園は供用から40年が経過しており、施設の老朽化や植栽の生育不良などが確認されていることから尼崎市農業公園魅力向上計画に基づき、①老朽化施設の更新などによる安全性・利便性の確保、②目的に応じたゾーニングの実施、③ファミリー世帯を含めた幅広い年齢層に来園してもらえる取組の実施などを進めることとしています。
- また、公園の活用方法については、地域の皆さまの意見をお伺いする場を設ける予定としております。
- なお、再整備にあたっては、管理棟の建替え、親水空間の整備、駐車場の拡充、バラ園の移設、井戸水を用いたせせらぎの復活などを検討しています。

みんなの

**尼活
皆議**



喫煙マナー

【参加者からのご意見⑤】

- 路上喫煙禁止に関して、路面標示などにより分かりやすく啓発するべき。

【現在の対応などについて】

- 不特定多数の方が多く集まる駅周辺を順次、路上喫煙禁止区域に指定しているところです。

【これからの対応について】

- 路上喫煙禁止区域においては、令和6年度中に看板や路面標示などを設置し、分かりやすい区域表示を進めていく予定です。



（※）参加者のみなさまのご意見や取組中（または取組予定）の事業等は、代表して一部のみを掲載しています。この他にいただいたご意見等は、尼崎市公式ホームページに掲載の車座集会の対話録をご覧ください。